



2022年3月10日

各 位

会 社 名 リネットジャパングループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 グループCEO 黒田 武志
(コード番号：3556 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 グループCFO 管理本部長 岩切 邦雄
(TEL 052-589-2292)

第18回新株予約権の行使期間満了及び資金使途変更に関するお知らせ

当社が2020年3月9日に発行いたしました第18回新株予約権（以下、本新株予約権）につきまして、2022年3月9日をもって行使期間が満了いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新株予約権の概要

(1) 新株予約権の名称	リネットジャパングループ株式会社第18回新株予約権
(2) 発行期日	2020年3月9日
(3) 発行個数	26,000個（新株予約権1個につき普通株式100株） なお、2020年4月14日に6,000個を消却しております。
(4) 行使価額	1株あたり657円（当初行使価額）
(5) 行使期間	2020年3月10日から2022年3月9日
(6) 割当先	株式会社SBI証券

2. 新株予約権の行使結果について

(1) 行使された新株予約権の数	12,061個（募集時における発行済株式数との割合11.58%）
(2) 未行使の新株予約権の数	7,939個（募集時における発行済株式数との割合7.62%）

本新株予約権の発行及び権利行使により調達した資金は、総額497百万円となりました。

3. 未行使の新株予約権について

未行使の新株予約権7,939個につきましては、2022年3月9日をもって行使期間が満了いたしましたので、会社法第287条の規定により消滅いたしました。

4. 資金使途変更の内容

(1) 変更の理由

当社は、2020年2月13日「第三者割当による第18回新株予約権（行使価額修正条項及び行使停止条項付）の発行に関するお知らせ」において、資金使途を①M&A資金、②海外事業の運転資金の貸付としておりましたが、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ感染症）の拡大以降、以下の観点を総合的に勘案し、資金使途を変更いたしました。

本新株予約権の発行による資金調達の目的としては、発行時点で資金使途を「M&A資金、海外事業の成長資金」と定め、特に「カンボジア事業に焦点を当て調達した資金を集中させること」、具体的には（1）カンボジアでの車両等の乗用機械の需要に応えるために必要な資金の調達（2）カンボジアでの社会貢献活動ともなるマイクロファイナンス事業の運営に必要な資金の調達としておりました。

当社は、本新株予約権発行以降に拡大しました新型コロナウイルス感染症を主因としたカンボジア事業への影響を注視し、機動的に事業運営施策を採ってまいりましたが、①車両販売事業では、2020年9月期に計上した特別損失（貸倒引当金繰入）の対象となった営業債権の残高を大幅に減少させることに注力し、引続き新規営業は凍結して参りましたこと、②マイクロファイナンス事業につきましては、引続き当社グループの成長事業として位置付け更なる強化を図っておりますが、同じく現在の環境下においては保守的な事業活動を採るとともに、財務戦略としては必要な資金につきまして現地におけるマイクロファイナンス専用調達を主軸に据える方策を強化して参りました。

以上の状況につきましては、特に新型コロナウイルス感染症によるカンボジア経済への影響の帰趨、カンボジア・日本での資金調達環境への影響等を慎重に注視し、機動的に戦略を検討し実行する方針を採用して参りました。

結果、当社は本新株予約権行使により想定される資金調達につきまして、適宜、行使停止指定を行うとともに、その必要性にも鑑み資金調達の実施を見定めてまいりましたが、今般、行使期間の満了により行使された新株予約権の数が確定されたものであります。

尚、行使により調達した資金使途は、下記のとおり海外子会社の増資資金の一部であります。

（2）変更内容

（変更前）

具体的な資金使途	金額（百万円）	支出予定時期
① M&A資金	1,300	2020年3月～2020年12月
② 海外事業の運転資金の貸付	413	2020年3月～2020年9月
合 計	1,713	—

（変更後）

具体的な資金使途	金額（百万円）	支出時期
① Chamroeun Microfinance Plc. に対する増資	322	2020年4月
② Mobility Finance(Cambodia)Plc. の株式追加取得	175	2020年11月
合 計	497	—

5. 業績に与える影響

本件による当社連結業績に与える影響はございません。

以 上